

「近隣の自然の変化に目を向ける No.11

清廉で無限を想わせる白 White possibilities」

2020年5月28日

白は無色か？科学的にはすべての色の光が合わさると白色となる。しかし、すべての色の絵の具を合わせると黒色になる。では青空に浮かぶ雲が白く見えるのはなぜか？（雨雲が暗黒に見えるワケと共に考えてみてください）。

ここは白い花を紹介するアルバム：自然界で白い木の花を見た時、どんな印象を受けますか？白雲木は、白い雲を思い浮かべて命名されたに違いない。真白なハンカチを思い浮かべ、そのまま命名されたのがハンカチの木。今年、世界中の人に尋ねたら、マスクの木と答えるかも知れません。

空の木＝ウツギの空は、5月晴れの空ではなく、茎が中空になっているからというから空しい。でも日本原産で驚くほどの美しさで、多種多様のウツギが知られている。別名が卯の花。万葉集にも多く詠われている(ネット情報)。例えば「卯の花の咲く月立ちぬ 霍公鳥(ホトトギス) 来鳴き響(とよめよ 含みたりとも)。あれ、どこかで聞いたような？！

次は、白雲木によく似ているエゴノキ。よく見る純白と薄赤く化粧した種類も見た。コデマリは名まえの通りの可愛らしい花。玉簾(すだれ) 状に咲いた姿も美しい。ハゴロモジャスミンは道沿いの垣根を覆うように咲き、強烈な香りを放っているのですぐに気づく。ハリエンジュは、高木でたくさんの白い花の塊が枝を華やかに飾る。蝉はなぜかこの木を好んで羽化する。空ゼミが列を組んでいる姿が、芦花公園の夏の風物となっている。

http://sengawacx.com/LookNatureN011_2020.jpg